



平成 19 年 11 月 2 日

各 位

会社名 宇部興産株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 田村浩章  
 (コード番号 4208 東証第1部・福証)  
 問合せ先 IR広報部長 坂本靖子  
 (TEL. 03-5419-6110)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 8 月 3 日に発表しました平成 20 年 3 月期中間業績予想（平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日）及び平成 19 年 5 月 10 日に発表しました平成 20 年 3 月期通期業績予想（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）を下記の通り修正いたします。

#### 記

#### 1. 平成 20 年 3 月期中間業績予想数値の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 19 年 9 月 30 日）

##### (1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A) (平成 19 年 8 月 3 日発表)	百万円 328,500	百万円 17,000	百万円 13,000	百万円 6,000	円 銭 5 96
今回修正予想(B)	335,100	22,200	18,600	7,800	7 75
増減額(B-A)	6,600	5,200	5,600	1,800	—
増減率(%)	2.0	30.6	43.1	30.0	—
前期(平成 19 年 3 月期中間) 実績	310,690	17,842	16,805	8,916	8 86

##### (2) 単独

	売上高	営業利益	経常利益	中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想(A) (平成 19 年 8 月 3 日発表)	百万円 153,500	百万円 7,500	百万円 7,000	百万円 4,500	円 銭 4 46
今回修正予想(B)	158,500	10,700	10,600	4,800	4 76
増減額(B-A)	5,000	3,200	3,600	300	—
増減率(%)	3.3	42.7	51.4	6.7	—
前期(平成 19 年 3 月期中間) 実績	138,468	7,396	7,516	1,310	1 30

#### (修正の理由)

売上高につきましては、良好な需給バランスを背景に化成品・樹脂製品において原料価格上昇分の販売価格への転嫁が進んだほか、石炭の取り扱い数量増と価格上昇などにより、前回予想を上回る見込です。

営業利益・経常利益につきましては、これらに加えて、肥料需要の増加に伴うカプロラクタム副生硫酸の価格上昇、医薬品原体・中間体の出荷増などがあり、また、機械部門の業績も順調に推移したため、増益となる見込です。

中間純利益につきましても、本日別途発表しておりますウベボード株式会社に関する特別損失の計上はあるものの、前回予想を上回る見込みです。

2. 平成 20 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 19 年 4 月 1 日～平成 20 年 3 月 31 日）

(1) 連結

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 19 年 5 月 10 日発表)	百万円 668,000	百万円 45,000	百万円 37,000	百万円 21,000	円 銭 20 87
今回修正予想 (B)	701,000	51,000	43,000	22,000	21 86
増減額 (B-A)	33,000	6,000	6,000	1,000	—
増減率 (%)	4.9	13.3	16.2	4.8	—
前期 (平成 19 年 3 月期) 実績	655,608	46,862	43,154	22,013	21 88

(2) 単独

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成 19 年 5 月 10 日発表)	百万円 315,000	百万円 22,000	百万円 18,500	百万円 11,500	円 銭 11 40
今回修正予想 (B)	330,000	25,000	21,500	11,500	11 41
増減額 (B-A)	15,000	3,000	3,000	0	—
増減率 (%)	4.8	13.6	16.2	0.0	—
前期 (平成 19 年 3 月期) 実績	296,429	22,583	20,487	6,189	6 14

(修正の理由)

原燃料価格や為替の動向、改正建築基準法の影響による建築物着工遅れの回復度合など、懸念材料はあるものの、下半期も各事業の需給は総じて堅調に推移するものと予想しております。これを踏まえ、連結・単独ともに中間期の上方修正と現時点での原燃料価格・為替動向等を反映させた結果、売上高・利益ともに前回予想を上回る見込みです。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、最終の業績は今後様々な要因によって予想と異なる可能性があります。

以 上